

全建発第2-108号
令和2年12月8日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第671回建設技術講習会（災害復旧）
【WEB研修［ライブ方式］】の開催のご案内について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり、開催いたします。

本建設技術講習会では、公共土木施設の災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術、災害査定申請ポイント・留意事項、大規模災害時における査定、改良復旧事業の計画手法、危機管理に備えた体制の強化など、災害対策に係る施策の最新情報などについて学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 戸村、黒崎
TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

全建発第2～109号
令和2年12月8日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石久和
(公印省略)

第671回建設技術講習会（災害復旧） 【WEB研修【ライブ方式】】の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本講習会では、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの戦略的な維持管理・更新、現場の生産性を高め、働き方改革を進めるためのi-Constructionの推進に向けた取り組み、AIやロボットなど新技術を活用した公共事業、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向とi-Constructionの取り組みなど、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

このたびの第671回建設技術講習会では、公共土木施設の災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術、災害査定申請ポイント・留意事項、大規模災害時における査定、改良復旧事業の計画手法、危機管理に備えた体制の強化など、災害対策に係る施策の最新情報などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

第671回建設技術講習会【WEB研修 [ライブ方式]】のポイント



今年度の風水害の被害と特徴や災害復旧事業の注意点を解説！！

○開催日：~~令和3年2月3日（水）～2月5日（金）~~

令和3年2月3日（水）～2月4日（木）

○開催場所方式：神奈川県横浜市【WEB研修 [ライブ方式]】

○テーマ：災害復旧

～災害復旧の制度、災害復旧時の工法や技術、申請のポイント、災害査定時の留意点などの実務を学ぶ～

○主な講演内容

- ・大石会長講演「インフラが再建する経済・財政 ～危機にある日本を救え～」
- ・復旧工法や緊急措置の企画・提案、助言等により自治体等を支援！TEC-FORCEの活動や制度
- ・災害対応担当者必聴！！「公共土木施設に係る災害復旧事業と改良復旧事業について」
- ・風水害が発生したとき、何をすべきか！「関東・東北豪雨」での実体験を栃木県職員が語る！

（中止）

○現場研修

- ・下部工124基、上部工30橋、5層の複雑な3D構造の工事を間近で視察「高速横浜環状南線（栄IC・JCT）」
- ・大規模地震発生時の早期運行に備え車両基地の耐震補強「新羽車両基地 耐震補強工事」
- ・4池からなる遊水地で約46万m³を貯留 完成に向け大詰め「二級河川引地川下土棚遊水地」

○交流会（参加予定講師）※今後、参加講師が変更する場合があります

- ・大石講師、国土交通省 丸山講師 他

第671回建設技術講習会（災害復旧）概要

【WEB研修【ライブ方式】】

～災害復旧の制度、災害復旧時の工法や技術、申請のポイント、災害査定時の留意点などの実務を学ぶ～

会場 …… ~~神奈川県民ホール(小ホール)~~
〒231-0023 横浜市中区山下町3-1 TEL 045-662-5901

(1日目) 開場11:40		令和3年2月3日(水)【聴講】		(敬称略)
12:40 }	あいさつ	神奈川県知事	黒岩 祐治	
13:00		横浜市市長 (一社)全日本建設技術協会 会長	林 文子 大石 久和	
13:00 }	インフラが再建する経済・財政 ～危機にある日本を救え～	(一社)全日本建設技術協会 会長	大石 久和	
14:30				
14:40 }	令和2年災害の概要と災害復旧事業採択 ～災害復旧制度・注意点と最近の話題～	国土交通省水管理・国土保全局防災課 総括災害査定官	丸山 準	
15:40				
15:50 }	公共土木施設に係る災害復旧事業と改良復旧事業	国土交通省水管理・国土保全局防災課 災害査定官	犬丸 潤	
17:20				
(中止) 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 ＜希望者のみ＞(18:00～19:30(予定))				
(2日目) 開場9:00		2月4日(木)【聴講】		(敬称略)
9:40 }	大規模自然災害を被災した自治体における初動対応 と復旧・復興の取り組み	栃木県県土整備部河川課県土防災班 班長	保坂 和秀	
10:40				
10:50 }	都市災害復旧事業の概要	国土交通省都市局都市安全課 課長補佐	荒谷 茂樹	
11:50				
13:00 }	港湾関係災害復旧事業の概要	国土交通省港湾局海岸・防災課 総括災害査定官	鳴原 茂	
14:00				
14:10 }	【地域事業の紹介①】 高速横浜環状南線 栄IC・JCT(仮称)について	国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所 計画課 建設専門官 湘南出張所 建設専門官	福田 賢一 山田 正人	
14:30				
14:30 }	【地域事業の紹介②】 二級河川引地川 下土棚遊水地整備事業の概要につ いて	神奈川県藤沢土木事務所 工務部河川砂防第一課長	塚本 健介	
14:50				
14:50 }	【地域事業の紹介③】 横浜市営地下鉄における早期運行再開のための 耐震補強	横浜市交通局工務部施設課 課長	渡邊 真幸	
15:10				
15:20 }	国土交通省の災害初動対応 ～TEC-FORCEの取り組み～	国土交通省水管理・国土保全局防災課 災害対策室 課長補佐	立松 明憲	
16:20				
16:20 }	閉会のあいさつ	神奈川県県土整備部 技監兼道路部長 (一社)全日本建設技術協会 専務理事	大島 伸生 泊 宏	
(3日目) (中止) 集合(乗車) 8:10		2月5日(金)【現場研修】		

夫棧橋駐車場(8:30)出発(神奈川県より推薦)

- ⇒ 高速横浜環状南線(栄IC・JCT) [関東地整] (下車説明)
- ⇒ 二級河川引地川下土棚遊水地 [神奈川県] (下車説明)
- ⇒ 昼食(横浜市内) ⇒ 新羽車両基地 耐震補強工事 [横浜市] (下車説明)
- ⇒ JR新横浜駅(16:50) / JR横浜駅(16:50) 着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第671回建設技術講習会【WEB研修 [ライブ方式]】の開催について

令和 2年12月 8日
(一社) 全日本建設技術協会

本会では、令和2年度建設技術講習会を新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10月の開催分まで中止にしてきましたが、このたびの第671回建設技術講習会は、新型コロナウイルスの状況を踏まえ、下記のとおり試行的に【WEB研修[ライブ方式]】で実施いたします。

記

【WEB研修 [ライブ方式]】に関してのご案内

(1) 方式の概要

- ・【WEB研修 [ライブ方式]】により、別紙「講習会概要」の日時に視聴することができます。

(2) 動作環境

- ・インターネットを閲覧できる環境が必要です。(通信料は各自負担となります)
- ・動作確認用の動画を用意しています。下記URLより事前に確認をしたうえで、**お申し込みください。**(<https://zenken.eblo1.biz/sample/>)

(3) 注意事項

- ・動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用にあたってのサポートは致しかねます。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴パスワード等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分をお申し込みください。

(4) パスワード、テキストの発信

- ・受講に必要なパスワード等を電子メールにて、テキストを郵送にて1月20日(水)より順次、送付いたします。なお、1月29日(金)を過ぎても到着しない場合は、全建事務局までご連絡ください。

(5) 受講証の発行

- ・受講終了後、報告をしていただいた後に、受講証を送付いたします。

(6) その他

- ・当日、講師へ質問をすることができます。
- ・受講、質問、報告、受講証発行の方法等の詳細については、申込みいただいた方に、あらためて、パスワード送付等と併せてお知らせいたします。
- ・講演の [ビデオ方式] による配信は行いません。

第671回建設技術講習会【WEB研修【ライブ方式】】の申込みについて ～災害復旧～

1. 申込手続き
申込時に次の手続きが必要になります。
 - ① 申込書の送付
 - ② 聴講料の振込

2. 申込方法
 - ① 申込書の送付
申込書に必要事項を記入し、申込金〔下記②の銀行振込の控え〕を添えて期限までに次のアドレス宛にメールで送付して下さい。
(一社) 全日本建設技術協会 事業課
送付先アドレス kensyu@zenken.com
 - ② 聴講料の振込
参加者の聴講料を次の銀行口座に振込んで下さい。
三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ) ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ
※必ず、お振込人名義(協会名)の前に、開催回数の「671」をつけ加えて下さい。
※振込手数料はご負担願います。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
聴講料	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
30歳未満	18,800円	2,100円	—	—
学生	無料	—	—	—

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

3. 申込締切日
令和3年1月8日(金) 必着

4. 変更・取消

取消日	取消料
令和3年1月19日(火)までの取り消し	全額返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金なし

- ・取消しに伴う返金については、講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

5. 申し込みの際の注意点等について
 - ・必ず参加者のメールアドレス及び住所を必ず記入してください。
メールアドレスに受講パスワード送信、住所にテキストを送付いたします。
 - ・**申込書(エクセルファイル)は直接入力してください(手書き厳禁)。**

6. その他
 - ・受講等に関する事項については、別紙「第671回建設技術講習会【WEB研修【ライブ方式】】の開催について」をご覧ください。
 - ・講習会情報については全建ホームページ (<http://www.zenken.com/>) をご覧ください。

7. 問合せ先
(一社) 全日本建設技術協会 事業課 戸村、黒崎
TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com